

全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三種郵便物認可(年4回 2・5・8・11月の5日発行)
そうせい 第111号 平成12年11月5日発行



No. 111

鳥取西部地震災害現地報告

慕古を語る「我々は何をすべきなのか」 角田泰隆

「脳と宗教」(下) 養老猛司

お寺散策 太平山 龍泉寺(福井)

目 次

○鳥取西部地震災害現地報告	1
○2000年提言 慕古を語る「我々は何をすべきなのか」角田泰隆	4
○2000年提言 「脳と宗教」(下) 養老猛司	6
○2000年提言 「荒ぶれる若者のこころと癒し」野田大燈	8
○お寺散策 太平山 龍泉寺(武生市)	10
通幻派の根本道場	
○仏教講座『正法眼蔵洗面』を読む 中野東禅	12
○総合企画事業研修委員会だより	14
花まつり「真心の種をまきましょう」キャンペーンご案内	
○ボランティア研究委員会だより	15
長野第一曹青	
「無償奉仕のボランティア精神に目覚めて ～禅Tシャツ制作～」	
○パソコン研究委員会だより	16
インターネットの世界をのぞいてみよう! その13	
「あなたもお寺のホームページを作ってみませんか」	
パソコン格闘記 「ファイルが見つからなくならないために」	
○広報委員会だより	18
○管区だより	20
○コラム	
・会長が走る 荒木正昭 ⑤	22
・詩 おぐらみよこ	



SUIUNDO

信は莊嚴5里

莊嚴仏具
寺院建築
仏壇

翠 雲 堂

本 店 東京都台東区元浅草4-9-14 TEL03(3842)0201
URL <http://www.suiundo.co.jp>
支 店 稲荷町店・稲荷町駅前店・上野駅前店・等々力店
砧店・横浜店・大宮店・船橋店・松戸工場

鳥取県曹洞宗青年会 地震災害対策本部

鳥取西部地震災害現地報告



鳥取県西部山間部を震源地とした地震が10月6日に発生しました。鳥取曹青会では7日に地震対策本部を設け、被災された寺院の後かたづけや、避難生活をおくる町のボランティア活動に加わるようになりました。

平成十二年十月六日午後一時半に、鳥取県西部山間部を震源地として震度六強の地震が発生しました。

十月七日(土)

曹洞宗鳥取県青年会は地震の翌日早朝、震源地に近い被害の最も大きかった県西部の日野郡・西伯郡の寺院を中心に地震見舞いをかねて、被災された寺院の状況を見て回りました。

被災の現状は、本堂が傾いたり、石の門柱や石塔が倒れたり、壁や瓦が落ち、窓ガラスが割れるという被害状況でした。

山間部の道は所々亀裂が入り、橋なども段差が出来て地震の大きさがうかがえました。

町の各所で自衛隊の給水車が水を分けている光景を見かけました。県道も崖崩れで通れない道があり大回りしなければたどり着けない寺もありました。

震源地に近い寺院の墓地は墓石が



倒壊した門柱



崩れた土壁

全て倒壊していました。

この日、午後より被災された寺院。日野郡日野町の延暦寺に四人、日野郡日野町の光明寺に三人の青年会員が被災した寺院の後片づけを手伝いました。

その夜、青年会有志で被災寺院に対して青年会が何かお手伝いが出て来ることがないかと協議した結果、被災寺院の後片づけ等の人的手伝いを必要とされる寺院の、ボランティア活動を行うことにしました。

そこで、被災寺院に青年会のボランティアを希望される寺院を募りましたところ、数ヶ寺より依頼があつた。この依頼を受けまして、鳥取県曹洞宗青年会は地震対策本部を米子市東照寺(鳥取曹青会会長)にもうけ、執行部を中心にして地震対策本部を発足しました。

活動は当面、被災された曹洞宗寺院の被災現場の片づけを中心にボランティア活動をいたし、その後は、

被災地域で避難生活をされる方の役場などからの地域ボランティアに移動して行くという概略を決めました。そこで、中国地方五県の中国曹青連絡協議会にもボランティアの応援をお願いした。

十月八日(日)

ボランティア依頼のあつた、日野郡日野町黒坂の光明寺に四人、西伯郡会見町の大安寺に四人、西伯郡西伯町の長寿寺に六人、日野郡日野町延暦寺に一人がボランティアに入った。

合計十五人

どのお寺も同じような事情で、檀信徒は自分の家の補修に忙しく、雨に備えて瓦の落ちた屋根にシートをかけたたり、家中の整理に追われています。

お寺の住職や寺族だけでは被災し



倒壊した墓地



倒壊した家の片づけ



奥の山は崩れ、屋根の瓦が壊れビニールシートを張っている



被災した寺の本堂の中の片づけ

十月十日
ボランティアの依頼があった、
日野郡日野町黒坂地区に十三人
日野郡日野町下榎地区に十一人
境港の青年会議所ボランティアに六
人が参加しました。

今日で、被災された曹洞宗寺院の
後片づけは大体終了しました。明日
からは町役場関係のボランティアを
する事になります。

この日は、曹青より六名の青
年会員がボランティアに駆けつけて
くれました。

合計二十六人

今日、被災された曹洞宗寺院の

後片づけは大体終了しました。明日

からは町役場関係のボランティアを

する事になります。

この日は、曹青より六名の青

年会員がボランティアに駆けつけて

くれました。

合計二十六人

今日、被災された曹洞宗寺院の

後片づけは大体終了しました。明日

からは町役場関係のボランティアを

する事になります。

この日は、曹青より六名の青

年会員がボランティアに駆けつけて

くれました。

合計二十六人



被災地の瓦礫の山を片づける

今日、日野町役場に全国からボラ
ンティアに入っている人員は八十人
位と聞きますが、その内の二十四人

高齡化する山村の住民には人的動
員が何よりも喜ばれました。

六日より毎日続く、震度四前後の
余震などの二次災害に備えて、ボラ
ンティアはその崩壊した瓦礫の山を
片づけたら、屋根瓦にシートを張り
雨風をしのぐ作業をします。

家々の石垣や塀や納屋は多く崩壊
しています。

地震の震源地に最も近い日野町山
村に入りました。この地域にある百
三十世帯の一つの集落は、母屋は冬
の豪雪に耐える堅強な造りなのだが、
所々の家に赤紙が張られて、危険家
屋になり避難生活をしています。

合計三十人

地震の震源地に最も近い日野町山

村に入りました。この地域にある百

三十世帯の一つの集落は、母屋は冬

の豪雪に耐える堅強な造りなのだが、

所々の家に赤紙が張られて、危険家

屋になり避難生活をしています。

合計三十人

地震の震源地に最も近い日野町山

村に入りました。この地域にある百

この日は、曹青二名、いずも
曹青七名がボランティアに駆けつけ
てくれました。
明日は、岡山曹青二名、石見曹青
一名が更に加わる予定です。

広報取材記

また、全曹青会長 荒木正昭師が、
鳥取曹青地震対策本部を訪れ現地の
見舞いをされた。そして、地震対策
本部長の米田光潤師（鳥取曹青会
長）と会し、全曹青としてお手伝い
できることを話し合いました。

鳥取曹青地震対策本部を訪ねる全
曹青会長

鳥取曹青地震対策本部を訪ねる全
曹青会長



鳥取曹青地震対策本部を訪ねる全曹青会長

阪神、淡路
大震災七回忌によせて

祈

り

平成12年度
禅文化学林近畿大会

今、時を振り返り、

宗派を超えて

「あのとき、あなたは。」

第一部

平成十三年一月十四日(日)午前九時より

場所 神戸市長田区御蔵地区・公園予定地

- ・モニユメント除幕式
- ・七回忌慰霊祭

尚、モニユメントには、大本山永平寺不老閣猊下御親筆の「鎮魂」の文字が刻まれています。

第二部

平成十三年三月六日(火)午後十二時半より

場所 神戸メリケンパーク・オリエンタルホテル

- ・基調講演 豊原大成老師
- ・座談会 豊原大成老師
- 立松和平氏
- 手束耕治氏

・朗読劇

「神戸をほんまの文化都市にする会」

・ハンドベル演奏

指揮 阿部 望 氏

演奏 デイモンドリンカーズ

主催

全国曹洞宗青年会
近畿曹洞宗青年会連絡協議会

兵庫県第一宗務所興禅会

兵庫県第二宗務所青年会

大阪曹洞宗青年会

京都曹洞宗青年会

滋賀曹洞宗青年会

奈良曹洞宗青年会

和歌山曹洞宗青年会

共催

町づくり協議会

神戸市長田区御蔵地区

追悼慰霊祭実行委員会

神戸市長田区御蔵地区

後援

曹洞宗宗務庁

兵庫県第一宗務所

兵庫県第二宗務所

大阪府宗務所

京都府宗務所

滋賀県宗務所

奈良県宗務所

和歌山県宗務所

近畿管区教化センター

お問い合わせ先

実行委員会事務局

TEL (0773) 3410064

照前寺 今西雅人

曹洞宗の未来への提言

『慕古を語る』



「我々は何をすべきか？」

僧侶のあるべき姿とは何か？ 寺院はどうあるべきか？
曹洞宗は何をすべきなのか？
次世代を確実に背負ってゆく曹青僧侶は、
常にこのことを問いかけなければならない。

駒澤短期大学仏教科助教授
長野県伊那市常円寺副住職

角 田 泰 隆

未来への提言、
それは「慕古」にある。

かつて江戸時代、宗統復古運動や
古規復古運動が行われた。それは革
新運動であり、且つ復古運動であつ
た。つまり従前の「伝統」を、「復
古」で打ち破つたのである。

僧侶のあるべき姿とは何か？ 寺
院はどうあるべきか？ 曹洞宗は何
をすべきなのか？ 次世代を確実に
背負ってゆく我々は、常にこのこと
を問いかけなければならないと私は
思う。

出家を志す若者が増えていく。彼
らの多くは、現実社会を厭い、そこ
からの解放と自由を求めて出家する。
彼らはそれぞれ、生きるとは何か、
人生とは何か、悟りとは何か、真の
幸せとは何か等、本質的な疑問を持
ち、それらを真剣に考えている。出
家とは、そのような疑問を解決する
ことのできる世界であると思ひ、ま
た、世間の煩わしさのない平穏な生
き方のできる世界であると考えてい
る。

彼らの多くに共通して言えること
は、出家したいのであって、寺院の
住職になりたいのではないというこ
とである。寺院の住職になることは、
出家の目的と反するからである。が、
そのことに気付くのは、たいてい出

家して後のことである。

寺院の住職は、世間と密接に関わ
っている。いや、世間のしがらみの
中にあるといつてもよい。檀家を持
ち、葬式や法事等の檀務をつとめな
ければならない。一般社会の共同体
の中でそれなりの役割も務めなけれ
ばならない。

教団組織も複雑となり、全国がい
くつかのブロックに分かれ、さらに
その中が宗務所や教区に分けられて、
その管轄下にある寺院および寺院住
職は、教団の中での種々の役職をも
務めなければならない。教団の行政
は、国政を模して組織化され、選挙
や議会も行われる。今や既成仏教教
団の多くは、世間と何ら変わりがな



◆営業品目◆

寺院専用各種記念品・慶弔
御布教用品・お供物品・その他寺院用品全般



わげんどう
和顔愛語の和顔堂

(株)和顔堂 ☎0120-7676-00
〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-14-14

わげんどうの
基本理念
人生は
愛を刻む
旅であり
企業は
誠実を貫く
旅である。



い。
ゆえに、現実の世間を厭い、これとは別の世界であるはずの世界を求めて出家した若者は、既成仏教集団の現実を知って戸惑う、こんなはずではないと。そして、このような既成仏教集団の現実から、さらに逃避しようとする。

私は彼らを意気地なしとは思わない。むしろ、彼らの願うような僧伽（仏教の教えに基づく理想的な共同体「叢林」）が既成仏教集団の中に十分用意されていないことを憂える。

また最近、停年退職を間近にして、第二の人生を出家者として生きることを希望する社・老年層の人々が出てきている。彼らは、小さな庵にて

も入って、経を読んだり、写経をしたり、念仏をしたり、坐禅をしたりして、「修行」という自分探しの第二の人生を歩みたいところさず。

中には、真剣に仏教を勉強すべく、昼間は職場に勤務しながら、夜間の仏教系の大学に入学して若い学生たちと共に学び、退職後は本格的な叢林（修行道場）に入って修行し、いずれば住職となつて小さな寺にでも入りたい、と念願している方もいる。

しかし現実の叢林はかなり厳しく、老年たりとも容赦はしない。二十代の若き修行者に混じつての、同等の修行を求められる。彼らはそれを知って尻込みする。

私は、出家を志す若者や、自分探しの第二の人生を歩みたいと志す社・老年層の人々に少なからず接して、彼らの願いに応えることのできない私や宗門をやるせなく思うようになつた。と同時に、新しい寺院づくり、在家のための新しいサンガの設立を考え始めている。そして、その新しさを、かえって積尊や道元禅師に感じるのである。

今、我々は、何をすべきなのだろうか。大いに語り合う機会をもちたいものである。



詠讚歌トレーナー

携帯便利なサイズ



幅210mm×奥行100mm×高さ30mm

株式会社 水光社

〒171-0014 東京都豊島区清田4-2-11 OAE:56P
TEL:03-3586-5631(代) FAX:03-3586-8832

メトロノーム内蔵

これで解消!!
音程の悩み



幅300mm×奥行210mm×高さ45mm

唱えるだけで微妙な音程の狂いが

音と光でたやすくわかる!



二〇〇〇年提言(第二十四回東北曹青地方集会「青森大会」講演会より)

「脳と宗教」(下)

東京大学名誉教授 養老 猛 司
北里大学教授

日本語を使ってものを考えると根本的に仏教思想になるということです。それはそうです。これまで千年以上、言葉と文字をお経讀けでやって来た。

情報は止まっているが

体は常に変転している

次に人間の体の話をしてみたいと思います。

現在は情報化社会と言われていま



は「唯脳論」の中で脳の中の世界と申し上げました。

私達はこの情報の意味、基本的な性質をどれだけ理解しているんだろうかと思われま

一般的に情報というのをイメージすると、実生活において皆様方がおられて、その間を情報というフワフワしたものが毎日変化しながら飛んで歩いている。こういうイメージだろうと思います。

しかし、実は情報というものはしっかりと堅い物であります。私はいつも飛行機に乗るとやることがあります。それは、今日七時のNHKニュースを見ることです。このニュースは何度も同じ事が放映されています。また、私達は映画を見ますが、一度や二度は楽しんで見れますが、五

回、六回となるとさすがに見れませ

これで判りますように、情報は固定して、止まって動きませんが、それを見る私達は絶えず変化しているということ。おそらく道元禪師の時代は情報が止まっているということがよく判る時代だと思えます。方丈記の書き出しにありますように

「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。」この言葉は、私が長々と情報のことをお話ししました事を一言でいい現しています。川の水はどんどん入れ替わっていく。しかし川はそこにあることは間違いない。川の姿は止まって見えるということ。私達の体もこのように日々細胞が入れ替わり新しい体にな

っている。しかし、世界の都市というのは人間が造ったものに覆われた世界であって、人間の作った情報の世界です。東京のビルの全てのビルは止まって動かない。しかも、出来るだけ止まって動かないようにするものを造っていきます。そして、世界はどんどん固定してゆきます。

このようにして私達人間は絶えず変転してやまないんだけど、情報というものは固定しています。もうした固定した情報が増えてまいりますと世界の常識が固定してまいります、その先には唯一絶対の客観的な神が出現いたします。

そこには、仏教の諸行無常という考え方が失われてゆくように思われます。

私達の体には常に新しく変転している。情報は最終的にゴミになるんだ。くらしいの事を思っていないといけないのではないかと思えます。

世界が都市化すると

仏教は消えて行く

仏教に「四苦八苦」と言う言葉があります。私はこの言葉が好きで、色紙を書くときにはこの言葉を書きます。生老病死です。

私どもが住んでいる現代社会とい



初期の仏教窟群

うものは釈迦の住んでいた城郭の中と同じでしょう。古代の都市でございませう。これは釈迦の説話ですが、お城の門から若い釈迦が出た時に初めて病人、老人、死人を見たという。今、都市に住んでいる若者は若い釈迦と同じようにこの事に気づきません。今の皆さんはほとんどが病院で亡くなります。生まれるのも病院で生まれます。病人もお年寄りも目に付かない所におります。これが都市です。都市というのは人間が考えて造ったものだからです。

このように都市が広がると仏教はいつのまにか消えて無くなります。そのようにしてインドや中国では仏教がすでに滅んでいませう。この二つ

の地域は自然がほとんど残らない地域だからです。非常に古くから都市化した地域であります。自然が無くなり都市化が進んでまいりますと仏教が滅びます。しかし、インドや中国の周辺の国々、チベットやタイには仏教が残っています。日本でもお寺というのはだいたい山の中にあるんです。私の家は福井の山野なので家の宗旨は浄土真宗なのですけれど永平寺にもよく行きました。山の中にあるのがお寺のイメージです。

将来の日本の

仏教を考えるには

私は、前に「唯脳論」という本を書いたことがあります。これは「唯識」という言葉から取ったものですが、あの本を書いて、しばらくしてから中村元先生の原始仏教経典の解説書を読みました。阿含教の解説書であります。それを読んで私はびっくりいたしました。私が長々と本に書こうとした事がなんとお経に書いてある。

そこで私が思ったことは、日本語を使つてものを考えると根本的に仏教思想になると言うことです。それはそうです、これまで数千年以上、言葉と文字をお経漬けでやって来た。そうすると自然に仏教になってしま

う。

私の先輩がこんな事を言っていました。社会的な事についての原則は儒教。個人の生き方についての原則は老荘。抽象を思想するなら仏教。こう言われていました。成るほどなあと思いました。

そこで、日本の仏教を考えたとき、都市化した仏教思想というのが、日本ではまだ未完成なのではないかと思つて私は希望をつないでいるのです。

若い方は将来の日本を考える責任があると思ひますから、日本がインドや中国のようにならないためには、仏教に未来があるとすればどこかその辺に活路があるような気がいたします。

先程も申し上げましたように、日本語でものを考えますと、根本的に仏教漬けになります。まさにこれが日本の伝統文化なのです。

しかし、私は最近思いますことに、日本も都市化して西洋の一神教の世界観にだんだん近付いていくのではないかと思ひます。

(終り)



運輸大臣登録旅行業第57号 社日本旅行業協会正会員

東京第二営業部	東京都墨田区錦糸3丁目2-1 (アルカイースト)	〒130-0013	☎(03)3622-1641(代)
札幌支店	札幌市中央区北2条西3丁目 (数島ビル)	〒060-0002	☎(011)221-6781(代)
仙台支店	仙台市青葉区本町2-1-1 (安藤本町ビル)	〒980-0014	☎(022)222-4910(代)
名古屋支店	名古屋市中村区4丁目8-12 (菱信ビル)	〒450-0002	☎(052)581-4001(代)
大阪営業部	大阪市北区西天満3-13-20 (ASビル)	〒530-0047	☎(06)6311-8001(代)
福山支店	福山市三之丸町1番1号 (福山東武ホテル)	〒720-0066	☎(0849)23-2000(代)
福岡営業部	福岡市博多区博多駅東1-1-33 (はかた近代ビル)	〒812-0013	☎(092)473-5256(代)



二〇〇〇年提言

(禅文化学林・四国今治大会)

青年僧にのぞむ 心の癒し (パネルディスカッション基調講演より)

「荒ぶれる若者のいっくらと癒し」(上)

報四恩精舎 住職

財団法人「喝破道場」理事長 野田大燈

社会福祉法人「四恩の里」理事長

「子供が変わった。」と言うこと、みなさんもそう思いではないでしょうか。けれども、子供が変わったんじゃない、ということが私はよくわかりました。子供を取り巻く環境が子供を変えていったわけでございます。

失礼いたします。野田大燈でございます。

私もうとうとう今月で五十四歳になるわけでございますが、出家をさせていただきまして二十五年です。

若い時、自分でお寺を建てようなんて大変なことを思いつきまして、山の中に入って生活をしておりまし



荒木正昭

野田大燈

「禅文化学林」での基調講演

お父さんお母さんは、「彼は一生結婚できないだろう。仕事も十分できないだろう。彼にしてやれることは、お金を残すことだけだ」と、そう思ったんですね。そして、お父さんお母さんは昼夜と働いておりました。彼は冷蔵庫に入っているお昼のご飯、おかずを食べ、テレビを見て過ごしてたんですね。十六になった時に、彼はどうしたことが免許を取りたい。原付ですね。免許を取って、バイクを買ってもらって、そしてツ

リングが唯一の趣味だった。その趣味がだんだんこうじまして、最初は道を走っておりましたが、道のないようなところを走ってみたいというところで、たまたま私の住んでるところは道なんてありません。ただ人が歩くぐらいの道だったので、そこに入ってきて、行き止まりでございます。そこで彼との出会いがあったわけです。それから、毎日彼が来るようになりました。そうすると親御さんが反対しました。変な坊主のところに行くなんて。新興宗教じゃございませぬけれども、それでも彼は来てくれるようになった。一番最初に出会ったのは、そういう子供さんだったんですね。

【営業品目】

- 御法衣・創作から製造販売
- 京仏具・地方仏具販売
- 各種消耗品販売
- 御念珠・記念品販売

【営業品目】

- 御法衣・ドライクリーニング修理修復
- 御法衣・寸法直し
- しみ・かびおとし・掛衿の色付け……等々



有限会社



法衣仏具店

★新企画

【営業品目】

- キャラクター御守り製造販売
- 葬祭用加工幕製造販売
- 格天井絵漆盛印伝加工
- 各種天井絵創作加工

〒616-8322 京都市右京区嵯峨野芝野町35
TEL.075-862-2345 FAX.075-862-2356 フリーダイヤル 0120-88-3992

子供を取り巻く
環境が変わる

それからどうしたことか、だんだんと不登校の子供さん達が、そして時代がいわゆる学校暴力の時代ですねえ、非常にいろんな問題を抱えている子供さん達と段々と生活するようになってきた。これもひょっとすると私が、何か大きな力、仏様の力で引き入れられたのじゃないかなと思います。

そして、子供たちと関わって参りまして感じましたことは、「子供が変わった」と言うこと、みなさんも

そうお思いではないでしょうか。けれども、子供が変わったんじゃない、ということが私はよくわかりました。子供を取り巻く環境が子供を変えていったわけでございます。じゃあ環境を変えたら子供は変わるんじゃないかな。

私が教育されたのは、この曹洞宗という一つの教えでございます、そういうところで修行させていただきまして、ですから、私が子供と接することが出来るのは、子供と一緒に修行すること、これしかないわけでございます。二十五年間変わってないことは、朝五時に起きて坐禅を

もう一つありますね。馬鹿らしくて学校なんか行けないっていう子がいるんでございます。バイクに乗って暴走してみたり、夜間徘徊してみたり。そういう子供たちがいます。いわゆる荒ぶれてる子供たちですね。心が荒れてる訳でございます。これらの子供達を「反社会的」な子供と申します。

体が変わると
心が変わる

この子供達に共通して言えることは、どちらも寝る時間が遅いということでございます。非社会的な子供たちは、昼は学校に行かなくていいという、強迫観念があるんですね。夜、ついつい夜遅くまで本を見たり、テレビを見たり、ハッと気が付くともう四時、五時。反対に暴走なんかしてる子供たちですね。やはり寝るのが四時、五時。どうしたところか共通しているのでございます。

そういう四時、五時に寝ていた子供たちが、私どものところに来ると四時、五時に起きるんですよ。出るんですよ。私は二十五年間やってきて、自信を持って言えるんですよ。でも申し訳ないけども、お年をめされた方は出来ないでございます。つまり、体力がついていかなないので



報四恩精舎の全景

して、お勤めをして、そして、お粥を食べて日中は一緒に働く。畑を耕したり、鶏の世話をしたり、それしかないわけでありませう。

私の所に来る子供達に共通して言えることは、昼夜が逆さま。昼夜逆転でございます。不登校という言葉が今言われておりますけども、その不登校というのは二種類あるわけでございます。

一つは、いじめられたり、あるいは人間関係がうまく出来なくて学校に行けない子供。それを「非社会的」な子供さんと、このように言いますね。



ハーブ公園開設に向けて造成中の道場生

ございます。子供達は理屈抜きなので。それと体が適応できるのです。若さですね。だから、鉄は熱いうちに打てというのではないかと思えますね。

そういうことで、反社会的な行爲をした子供達。あるいは非社会的な子供たちも、ちゃんと五時に起きて坐禅をして、そして日中作務するわけですよ。そうするとまず体力が付くんですよ。規則正しい生活。体力が付く。そうすると心が変わるんでございます。心が変わったら、体も変わるんですよ。体と心は一つなんです。そういうことで、私はむしろ子供から学ぶことが本当に多かった。

(次号に続く)

お寺散策

福井県武生市深草1

太平山 龍泉寺

通幻派の根本道場、本多公菩提寺



龍泉寺は通幻寂霊禪師を開山に招き開創された寺である。通幻寂霊禪師はこの寺の庵寺基地に生まれられた。後に通幻十哲と称される弟子を育て全国に宗風を拡めた。そして、通幻派の根本道場として大伽藍を擁し、面目を天下に誇示し大いに興隆した。

龍泉寺は、今を去ること約六百三十年程前の、応安元年(一三六八)越前守護藤原義清公が寺を建立し、通幻寂霊禪師を開山に招き開創された。通幻禪師が亡くなられた後は、遺命により十人の偉大なお弟子達(通幻十哲)とその末孫が年々交代する輪番住職(輪住)によって維持されてきた。江戸時代に入り、府中藩主本多富正公が高禄を喜捨して大檀越となる。

この頃になると通幻派の根本道場として大伽藍を擁し、雲水が修行に励み、「第一関」としての面目を天下に誇示し大いに復興した。



通幻禪師尊像

本多公が府中入城の際に菩提所を龍泉寺に定めたのも、その寺格の高さを表わしているといえる。

通幻禪師の
世にも不思議なご出生

通幻寂霊禪師は亡くなって埋葬された母君からお生まれになったという。その昔、お腹に赤ちやんを宿した女性が臨月ま近で亡くなり近くの廃寺墓地に葬られた。

数日後の夜、どこからか赤ん坊の泣き声がするので捜すと、最近葬った新しい墓の下からその声が聞こえてくる。早速掘り出してみれば中から男の赤ん坊が出てきた。

赤ん坊は少年になった時、自分の出生の話



産湯の井戸

「お母さんの菩提を葬う為、お坊さんになりたい。」と頼んだという。この少年が実に後の通幻禪師その人である。

そして、十七歳になって豊後の大光寺に入り剃髪出家され、十九歳の時に加賀の大乗寺明峰禪師会下で修行された。更に能登總持寺へ行かれ峨山禪師に師事され、遂に三十五歳の年で忽然としてお悟りをお開きに

寺院用仏具・仏壇・製造販売
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光

- | | | | |
|-------|-----------|-----------------|----------------|
| 本店・工場 | 〒940-0825 | 新潟県長岡市高畑町617番地 | ☎(0258)33-5644 |
| 新潟店 | 〒950-0941 | 新潟市女池2丁目2-11 | ☎(025)280-1550 |
| 川越店 | 〒350-1124 | 埼玉県川越市新宿町1-23-2 | ☎(0492)44-7741 |
| 高崎営業所 | 〒370-0046 | 群馬県高崎市江木町1179-2 | ☎(027)324-3721 |
| 長野営業所 | 〒380-0911 | 長野市稲葉1980-1 | ☎(026)222-3811 |

なつた。

峨山禪師亡きあとは、總持寺一門の総帥として總持寺の発展興隆に尽力された。その間、兵庫県三田市に永沢寺をお建てになり祖風を宣揚された。

通幻禪師の家風

通幻禪師は、龍泉寺において雲集する若い修行僧を厳しく育成された。その厳しさを残すものとして、「文字点検」の故事がある。

文字点検とは、文字に関わる一切を厳禁されたことである。

通幻禪師は自ら五日に一度諸部屋を巡られ、雲水の所持物の中に書物や筆、硯などがあると没収され焼却してしまったという。これは雲水が文字言句にとらわれて坐禪に没頭できなくなるのを深く慮られたからである。

通幻禪師の入寂

明徳二年(一三九一)通幻禪師は bodies の不調を覺え龍泉寺に静養されていた。

五月五日端午の節句の日、一山の僧を集め、最後の垂



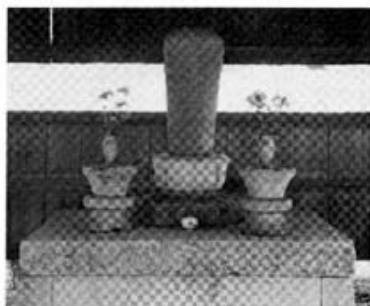
山門

誨をされた。

「吾れ去つて後、汝等諸人まさに方縁を屏息して一大事を究明し、洞上の玄風を地に墜ちざらしむべし。もし文字語言、名聞利養に貪著せば我が徒に非ざるなり。時至る。吾れ逝かん」

禪師は筆を求め、遺偈をしたためられた。

「甲子を算計するに満七十年。末後の一句、兩脚天を踏む。」



この通幻禪師の墓所はお生また
なつた場所に建てられたと
伝えられる。

同日午後一時すぎに禪師は亡くなられた。お葬はお生まれになった場所に建立された。

通幻禪師亡きあとは通幻十哲と称される弟子達が全国に宗風を拡め、現在では曹洞宗寺院一万五千ヶ寺の内、九千ヶ寺を通幻派が占め、一大勢力を形成している。

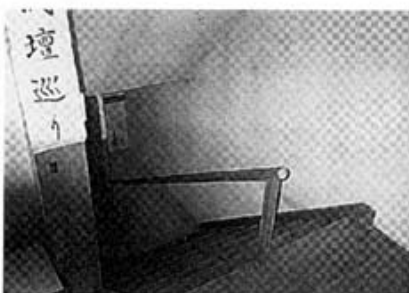
戒壇巡りと寺宝展

毎年十月上旬(二週間程公開しています)

龍泉寺には本堂地下に戒壇巡りが在ります。

戒壇巡りは民間習俗として地下(死の世界)入ることで、一旦死んだこととなり、そこでの懺悔滅罪の行為によって、今生の長寿、来世の極楽往生を願う「生まれ清まりの」儀礼です。

龍泉寺を開かれた通幻禪師は埋葬された母親の胎内からお生まれになりました。まさに地下(死の世界)からこの世に生まれてこられたのです。この出生の勝蹟を慕い地下四十メートルに及ぶ「戒壇巡り」をいたします。(普段は予約が必要です)



戒壇巡り入口



寺宝展

龍泉寺発刊の書籍

- 『通幻禪師語録』 五百円
- 『通幻禪師と龍泉寺』 千円
- 『通幻禪師のことば』 千円
- 『雪泥鴻爪』 二千円
- 『龍泉寺展』の図録 三千円

福井県武生市深草一丁目十の三

太平山 龍泉寺

TEL 〇七七八一 二二四五六



曹洞宗で読む清規

⑦『正法眼蔵洗面』を読む

当たり前前の生活で
無心を生きる



中野東禪

仏教講座

正法眼蔵洗面

この文を誦しをはりて、さらに楊枝をかまんとするに、すなはち誦すべし、晨嚼楊枝、当願衆生、得調伏牙、啞諸煩惱。

(晨に楊枝を嚼まば、当に願うべし、衆生、調伏(調った)の牙(歯)を得て、諸の煩惱を啞まんことを)

この文を誦しをはりて、まさに嚼楊枝すべし。

二千威儀経に云く、淨口とは、嚼楊枝・漱口・刮舌(原漢文略なり)。しかあれば、楊枝は、仏祖ならびに仏祖児孫の、護持しきたれたるところなり。

仏、王舎城の竹園(迦蘭陀長者寄進、頻婆娑羅王建立の竹林精舎)の中に存して、千二百五十の比丘と俱なりき。臘月(二月)一日、波斯匿王(北方のコーサラ国の、祇園精舎のある国の王)、是の日、食(供養の食事)を設く。清晨(早朝)に躬ら手つから仏に楊枝を授けたてまつる。

仏、受けて嚼み竟つて、残りを擲つに、地に著いて便ち生じ、薪鬱(茂つて)として起り、根茎涌出して、高さ五百由旬(一由旬は一日行軍の距離)なり。枝葉雲布し、周匝(樹の周り)すること、また爾なり。斬くまた華を生じ、大きさ

車輪の如し。遂にまた菓有り、大きさ五斗瓶(大きい)なり根茎枝葉、純ら是れ七宝なり。若千種の色、映えて殊に麗妙なり。色に随つて光を發し、日月を奄蔽(日月も隠れるほど)せり。

其の菓を食するに、菓は美きこと甘露の喩し。香氣四に塞てり、聞く者情に悦ぶ香風来り吹けば、更に相い掌角(枝葉が支えあつて)して、枝葉より皆和雅の音を出して、法要(教えの心)を暢演(語り)す、聞くもの無厭(飽きさせない)なり。

一切人民、茲の樹の変を觀るに、敬信の心、倍益純厚なり。仏乃ち說法したまうに、其(その人なり)に、意に応適(適應)して、心皆な開解(心が煩惱から解放され)す。仏を志求(憧れ)するもの、得果生天(死後よき所に生まれる)することは、数甚だ衆多なり。



〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院莊嚴具・京仏壇・京仏具



株式会社 安藤

本社 (〒606-0081) 京都市東山区古門前通花見小路東入

東京店 (〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

☎ 0120-29-8161 (法衣部)
☎ 0120-29-8165 (仏具部)
☎ 0120-19-8168 (贈答品部)

福岡店 (〒812-0035) 福岡市博多区上興服町12-7
☎ 0120-3232-09
☎ 0120-2143-22

波斯匿王はマガダ国の竹林精舎で仏陀僧団に食事を供養し、その日は朝から、仏に仕え、洗面に王みずから楊枝をさしあげた。それが成長して繁茂し花や実を付けて人々を潤し、風にそよぐ音色は法を説いた。

禪宗は印度伝来の戒律の細かい部分に代えて清規を制定しました。それは当たり前の生活の全般で、無心の清浄を実現するのが、仏法だといっているのです。

「洗面」については「永平清規」の「辨道法」にも説いていますが、「正法眼蔵」の方が逸話があつて感動的なのでここで紹介しよう。波斯匿王とは、北方のコーサラ国の、祇園精舎のある国のパセーナデ



イ王の事です。その子の瑠璃王が、父王を追放して、釈迦族を滅ぼします。一説では、目をえぐつて放逐したといひます。王は、マガダ国のピンビサーラ王を頼り、そこで亡くなつたともいひます。

その波斯匿王はマガダ国の竹林精舎で仏陀僧団に食事を供養し、その日は朝から、仏に仕え、洗面に王みずから楊枝をさしあげた。仏が使い終わつて投げた楊枝が地面にささり、それが成長して繁茂し花や実を付けて人々を潤し、風にそよぐ音色は法を説いた。人々は敬信の心を起こした、というのです。

このような仏徳の逸話を取り上げて楊枝を使う事が仏法であり功德があり人を裨益するものであるということをとたえるのです。

それは当たり前の生活が仏法だといっているのです。

起床して洗面する前に人の礼を受けてはいけません。仏を礼してもいけないといひます。洗面は心のけじめだといひ事が分かり、無心という

仏道を確かめるのは身心一如(全身全霊)でその事になる事だといひているのです。

「正法眼蔵洗面」では、洗うといひうことが「諸仏の威儀」を説き、次に洗面の具体的な方法を述べ、お湯の使い方を述べます。

その後で、楊枝について細かく指導します。(インドのペナレスで長さ二十センチほどの楊枝の枝を雑踏の中で並べて売っていたことを思い出します。)

その後、行脚の時に携帯すべき比丘十八物を紹介します。

そして、口が良い人がいることを述べ、中国で見た楊枝を紹介し、馬の尾を短く切り、牛の骨の棒にたてがみのように植たものだと言っている。同様なのは靴の埃を払い、帽子の埃を払うのに使われていると紹介している。

しかし、動物を殺した物だから僧侶の、使用にはなじまないと云っている。

このような生活の文化を人間性と



して重視し得たという事は、仏教の伝統の厚みと、日本の貴族文化が深みを増していた事が良く分かるのです。

やがて室町時代になると「道」といわれる生き方が確立されていきます。禅林の生活文化の果たした役割を大切にしたいものです。

『禅の礼儀・生活作法』

斎々坊刊。中野著、参照

禅文化学林 近畿神戸大会開催について

平成12年度の禅文化学林を次の内容で開催いたします。阪神淡路大震災から7回忌を迎えることから、近畿曹洞宗青年会連絡協議会、兵庫県第一宗務所興禅会との共同開催で「祈り」をテーマに次の日程で開催いたします。

なお、内容及び参加申し込み等、詳細につきましては、次号「そうせい」に掲載いたします。

日時 平成13年3月6日(火)

場所 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

この行事の一貫として1月14日(日)慰霊法要等を長田区にて行います。

(裏)



(表)



花まつり「真心の種をまきましよう」キャンペーンの案内

全国曹洞宗青年会では四月八日の花まつりの普及に、これまで教化ポスターの作成、イベントの開催などをして実施して参りました。本年も昨年度事業を継続して「真心の種をまきましよう」運動を展開いたします。つきましては、花の種等を次の内容で実費配布いたしますので、希望される御寺院様はお申し込みご利用願います。

実施内容

次のデザインの紙封筒と花の種等を詰めた状態で送付いたします。各自で封筒裏側にゴム印等で寺院名を入れるなどにご利用下さい。同封するもの ○甘茶ティーバック ○花の種 ○三仏忌の説明文

四月八日「佛誕会(こうたんえ)」ご誕生の日
 紀元前五〇〇年ごろ、お母さまであるマヤ夫人がお産で苦楽へ陥られる途中、ルンビニの花樹でひととき美しい無憂華に手を差し伸べられたその時お釈迦様が誕生されました。誕生を祝って天は甘露の雨を降らせ、地は花を咲かせたといわれます。たくさんさんの花に囲まれて、感謝の心を育てましょう。

十一月八日「成道会(じょうどうえ)」お悟りの日
 二十九歳で出家され厳しい修行をなされたお釈迦様は、いたずらな苦行は、体を弱つけるだけとお気づきになりました。三十五歳でブッダガヤの菩提樹の下で坐禅修行中、命の尊さに目覚められ、覺かに生きる知恵をお悟りになりました。たくさんさんの花に囲まれて、智慧を育てましょう。

二月十五日「涅槃会(ねはんえ)」ご命日の日
 お釈迦様はクシナラの沙羅双樹の下で多くのお弟子たちや若者男女、鳥や獸たちが集まり嘆息絶えした。八十歳でおじくになりなりました。その時沙羅双樹はあまりの悲しさに白い花を咲かせたといわれています。たくさんさんの花に囲まれて、真心を育てましょう。

申込数量と費用

一口 一〇〇部単位

(何口でも構いません) 一部七五円

申し込み方法

次の必要事項を記載の上、葉書又はFAXにて、お申し込み願います。

- ① 都道府県名 ② 寺籍番号
 - ③ 氏名 ④ 住所
 - ⑤ 電話番号 ⑥ 希望口数(一〇〇部単位) ⑦ その他・ご意見等
- 申し込み先
 〒990-1144
 山形県西村山郡朝日町大字宮宿一六八 福昌寺内

総合企画事業研修委員 鈴木秀徳まで
 FAX(0237) 6712328

申し込み期限

平成十二年二月末日

配布予定

平成十三年三月中旬ごろ

配布方法

着払いにてお届けします。

総合企画事業研修委員会だより

長野県第一青年会発

無償奉仕のボランティア精神に目覚めて

今現在、特に力を入れているのが車椅子の寄贈です。各地の社会福祉協議会の方々と話し合い、少しでもお手伝いできるような努力をしています。



車椅子を寄贈する長野県第一青年会

ボランティア研究委員会だより

長野県第一青年会ボランティア委員会は、「ほっとタイム講演会」と、禅・Tシャツ販売、ハサラー、各災害救済募金等を中心に活動しています。

オリジナルの「禅・Tシャツ」は、毎年デザインを変更し、より魅力ある物にし続けるよう努力しています。昨年は梅花の全国大会が長野で行われたこともあり、両大本山の禅師様から書を賜り、より多くの方に私たちの活動を知ってもらおうことが出来たと感じています。また、この収益は様々な活動の資金源として運用しています。

今現在、特に力を入れているのが車椅子の寄贈です。各地の社会福祉協議会（以下社協に略）の方々と話し合い、少しでもお手伝いできるような努力をしています。ゆくゆくは会員



販売する「禅・Tシャツ」

の研修を兼ねた社協のデイケアなどを共に学び、お手伝いしていく計画です。

また、年二回の「ほっとタイム講演会」は、青年会員はもちろん、一般の皆様にも「ほっと」と「安らいだ時間を持つてもらおう」と同時に、時宜にかなった、熱い、という意味を込めて企画運営しています。毎回、各方面で活躍中の方をお招きし、お話を聞いて心が「ほっと」する講演会を目指しています。

毎年恒例のパザールは地元NPOとの共催や独自の東南アジア教育支援として行っています。日本全国がボランティア精神に目覚めつつある中、自分たちの行動にほこりを持って活動を続けています。

長野県第一青年会担当者記



第8回「ほっとたいむ」講演会

オリジナル

禅・Tシャツのご案内

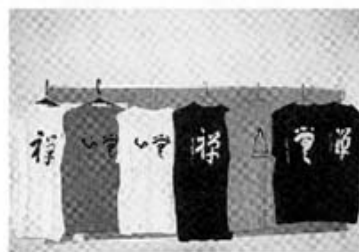
毎年デザインを変更して制作しております。お求めの方は下記事務局へご連絡下さい
☆尚、間違い防止の為、FAXもしくは手紙のみの注文にさせていただきます。

連絡先

事務局（庶務）〒385-0016 長野県佐久市鳴瀬3645 時宗寺（小林）

TEL (0267) 68-4457 FAX (0269) 33-5418 (実相寺 秋山)

Tシャツ 各2000円 トレーナー 各3500円



☆今話題のインターネットとは☆

インターネットの世界を のぞいてみよう (その13)

お寺のホームページを 作ってみませんか? ② (準備編)

寺院ホームページは現在では、一部のパソコンが好きな宗侶やその家族によって作成されているのが大半で、教化と趣味を交えているように思われがちです。

しかし新たなメディアとしてのインターネットは、今後も個人単位における情報の発信と収集の中核となり続ける可能性を持っています。

前号では、ホームページを開設する前の心構えを述べさせていただきました。そこで行ってみようと発心されたならば、次にはホームページを作成する環境を調えなければなりません。

・ハードウェアの準備。

何よりも最初にインターネットを閲覧できる事が必要です。最近では携帯電話の種類によっては閲覧が可能ですが、さすがにホームページの作成は現状では不可能です。パソコンをお持ちになって、電話回線と接続し、インターネット・ブラウザ(インターネット閲覧ソフト)を利用することが一般的です。最新のワープロ機器の中には作成まで可能な機能を備えた物もあります。

その他には、画像を掲載するために、デジタルカメラまたはスキャナーがあった方が良いでしょう。

・ホームページの作成方法は?

ホームページはHTMLという独特のファイル形式で作成されており、それを電話回線を通し、ブラウザを利用して見ることが出来ます。

初期はHTMLタグという、英文コマンドを打ち込んで作ることが主流でした。(現在でもメモ帳などのテキスト形式のソフトで作る方が楽な方もいらっしゃいます)この方法ですと、どんなブラウザにも対応が可能で、細部にわたってユーザーが設定できるという点はあるのですが、その反面、作りながらでは、ページ全体がどうなっているのかわかりにくく、また、コマンド自体を覚えなければならないので、かなりの時間が必要です。

そこで現在では、自分の目で見ながら、その通りに表示されるように作れる、ソフトウェアを利用することが主流となっています。

・準備するソフトウェア。

前述したブラウザには代表的なものとして、「インターネット・エクスプローラ (IE)」と「ネットスケープ・ナビゲータ (NN)」がありまして、このうちIEにはフロントページ・エクスプレス (Windows 自体に付属しています) という比較的簡単な作成ソフトがついています。

Windows 環境の方は上記ソフトがあれば基本的



な文字情報をホームページとして作成出来ますが、視覚的に訴える点が重視されるインターネット上では、寺院内の写真等もあった方がよいので、デジカメやスキャナーで読み込んだ画像を処理(余分を切り取ったり、画像自体を縮小することによって、閲覧の際に快適さが得られます)するソフトが必要となります。

マッキントッシュ環境にある方は、IEであってもフロントページ・エクスプレスが使用出来ないため、別途に作成ソフトをそろえる必要があります。例えばアドビ社の「ゴライブ」(ページミルの後継ソフト)などがあります。

また、マイクロソフトのワードや、ジャストシステムの一郎等のワープロソフトにも「web ページで保存 (HTML 形式)」という機能があり、ホームページを作成できるのですが、ブラウザによっては正常に表示できないことがありますので、下準備として掲載する情報を書き留める点では、日頃使い慣れているワープロソフトを使用するのも良いことですが、仕上げの段階では専用のホームページ作成ソフトを利用した方が良いでしょう。

ソフトに関しては、次号でも再度説明します。

・HP開設前に確認しておくこと。

ホームページはそのほとんどが、プロバイダのサーバーを借りて、自分のフォルダーにページを掲載します。

すでに、インターネットを行っている方は、加入している所で、ホームページの開設が可能であるか。また、その容量と料金に関して確認が必要です。新規にプロバイダを選ぶ際も上述の点を確認してください。

なお、プロバイダ選びに関しては、「そうせい」100号に掲載しておりますが、初心者にお勧めするのは「近所に事務所のあるプロバイダ」かもしれません。たしかに、どこのプロバイダでも質問は、メール・電話・Fax 全てに対応していますが、初心者にとっては、「何をどう聞いたらいいのかわからない」という点がある訳で、直接データを持っていったり、自宅に来て指導を受けたりも出来ますので、私自身も大変助けられた経験があります。

準備が出来たところで、次号は作成の実践について述べさせていただきます。

パソコン研究委員会だより

パソコン格闘記「ファイルが見つからなくならないために」

フォルダで書類整理

パソコンを始めてしばらく経った頃に「ファイルがどこにいったか分からない」といった経験をした事のある方は多いだろう。ワープロソフトや表計算、データベースソフト等、とにかく使えるようになったのはいい。しかしその作業結果をファイルとして残しておく際に格納構造を考えずに「保存を選んでクリックした」「開くをクリックしたら、前作成したファイル名が表示されたので、それをクリックしたら使えた」等々、運と偶然でここまでやってきた結果である。

今回は、そのようにならない為の最低限のファイルの格納構造について記す。

WINDOWSのファイルの格納構造

(1) ドライブ

①マイコンピュータのアイコンをクリックすると、パソコンに接続されているハードディスク、CD-ROM、フロッピーディスク等、色々な記憶媒体が存在することが分かる。それらは、ドライブといい、全て同じようにファイルの格納されている入れ物としてパソコンからは見えている。

(2) フォルダ

①資料をはさんでおくフォルダと同様に、ファイルを記録する場所をフォルダと呼ぶ。MS-DOSの時代にはディレクトリと呼んだが、Windows95からフォルダと呼ぶのが一般的になった。

②フォルダはその中にフォルダを作ることでもでき、何階層にも作成が可能である。

(3) フォルダの作成方法

①マイコンピュータで作成したい格納位置を表示し、ファイル→新規作成→フォルダを選択

②新しいフォルダという名前のできるフォルダができるので、任意の名前を上書きする。

③後で名前を変える場合はファイル→名前の変更を選択する。

(4) 格納位置の表示

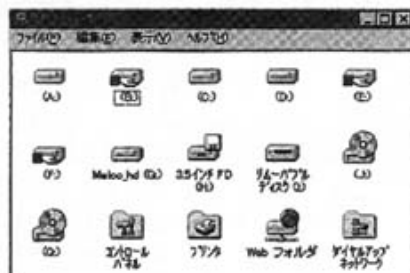
上図の紙面1.JTDの格納位置を表記する場合下記のようにこれをパス表記という。

F:¥寺報¥紙面1.JTD (ドライブ:¥フォルダ名~¥ファイル名)



階層が下の場合複数になる場合もある

上記のように、自分の整理しやすいようにフォルダを作成し、ファイルを格納することにより、ファイルの格納場所が分からなくなることを防ぐことができる。



<マイコンピュータ画面の例>
A~Gドライブ：ハードディスク
Hドライブ：フロッピーディスク
Iドライブ：PD
J~Qドライブ：CD-ROM



<マイコンピュータで表示した例>

- ・ Fドライブの中の寺報という名前のフォルダを表示している
- ・ H12-1号、H12-2号はフォルダ、紙面.JTDはフォルダである



FREE CALL 0120-01-3356

www.a-style.co.jp/ara-bun

荒木文之助商店

曹洞宗梅花流法具指定店
寺院用仏具の製作・販売
仏具、仏壇、お香等販売
松栄堂、日本香道 取扱店

-朝に礼拝 夕に感謝-

創業寛政元年

〒690-0064 島根県松江市天神町101

tel.0852-25-3355 fax.0852-276133 e-mail ara-bun@a-style.co.jp

「そうせい」発送作務…

このようにして皆様へお届けしています!!

前回、第110号の発送風景（岩手・東長寺からみなさまへ）

平成11年5月、第3種郵便物認可取得により、年4回宗門寺院全ヶ寺に「そうせい」を発送することができるようになりました。以前は、全ヶ寺に発送すると12000ヶ寺×190円＝200万円以上とその切手代金が莫大な金額でありました。

前期、わたくし・東井が広報委員長を拝命しその任期中に「曹青通信」の名称変更から始め、紙面の構成や記事を一変し、2年掛かりで認可を取得したことの責任と、今後「そうせい」が継続し軌道に乗るまでの間、暫時そのお手伝いをしております。今回は紙面をお借りしまして、「そうせい」の発送作務の風景を御紹介すると共に「そうせい」に込められた“こころ”を皆様へ御伝えさせていただきたいと思っております。

広報委員長は大変です!!

8月5日が発行日…となると逆算して「そうせい」の印刷は10日前、それ以前には校正は少なくとも2・3回しなければならぬ。…ということは7月10日位には「そうせい」の大部分は出来ていないと発行日が厳守できなくなります。委員長さんは焦ります、大変です。しかし、さすが全曹青、今期池上委員長さんを補佐する編集者、島根県の千葉さんが編集を担当され、北海道の河村さんも新たに加わり紙面もいよいよ充実してまいりました。そして、出来ました「そうせい」を岩手・東長寺で印刷・発送しております。

本庁よりラベルを戴き、下準備します

発送作務当日以前、本庁より宗門12000ヶ寺分の住所ラベルを戴き、前もって封筒に貼っておきます。その際、都道府県別に仕分けし更にまた郵便番号別に区別してラベルを貼って下準備しておきます。この作業は、地元の郵便局の若い方々が土日返上でお手伝い下さいます。いつも有り難うございます。



細区分してラベルが貼られた封筒の箱

「そうせい」納品と発送作務準備…いよいよ明日!!

郵便物を運ぶケースが準備されます。その数50箱。

そして「そうせい」や賛助会費依頼文・振り込み用紙等が前日に搬入されます。そして、当日すぐに発送作務・封筒詰め作業が開始できるように、各テーブルに「そうせい」、賛助会費依頼文・振込用紙等を山積みし準備完了となります。……いよいよ明日です。



郵便ケース50箱が廊下に待機。郵便番号別に仕分けされた「そうせい」を運ぶものです。



ずらりと並んだ「そうせい」13000部



箱から取り出して各テーブルに準備

広報研究委員会より

発送作務開始!! お檀家のおばさん・郵便局員・寺族・子供ら大汗をかきながら…今年の夏は本当に暑かった!!

午前8時、総勢31人で作業開始。当日その1番乗りは、70歳のおばあちゃん7時過ぎには御来山。その後、一人また一人と7時半過ぎにはだいたい皆さん揃います。今回は、夏休み中ということで寺の子供、近所の子供達も参戦?です。時には、寺参りの帰りに飛び入りで作業をお手伝いしていただいたときもありました。

封筒詰め作業の各陣営?とも、「そうせい」・依頼文・振込用紙等を整える人、封筒に入れる人、糊付けする人と仕事を分担して効率良く作業を行っております。子供達は空き箱をかたづけたり、各テーブルに「そうせい」や振込用紙を運んだりと大活躍です。本堂の隣の広間も皆さんの熱気でいっぱいです。加えて今年の夏は暑い!!本当に暑かった。

「そうせい」は郵便番号別に仕分けられケースに入られます。両本山や本庁、宗門の各大学、地方僧堂などへゆうパックにて配達されます。

全ての作業が終了するのは6時ごろ。今回も皆様本当に有り難うございました。皆様の作業を御紹介申し上げます、厚く御礼申し上げます!!

「うちの和尚さんがしている仕事だもの、喜んでお手伝いいたします。」と手伝ってくれるおばさんたち。本当に有り難うございます。



子供たちも一緒に発送作務



いよいよ出発。琥珀で有名な久慈市の本局へ車で何往復かな?

以前、長野県前桜井会長さん時代は、温泉ホテルに青年会会員が自腹で参集し発送作務を行ったときもあったそうです。当時、総合企画委員長だった私は、その話を聞いて当山で発送作務をお手伝いするようになりました。また、全曹青の封筒も小さいもので、「曹青通信」三つ折りにする作業が大変で、竹箒の古いものを割って竹べらを20本作ったり、作業の効率・手順を変えてみたりと試行錯誤を繰り返して現在に至っております。お手伝いいただく皆さんも発送作業に慣れ、今はもう、作業工程も順調で発送作務自体が当山の教化布教の場となっております。



作業風景。クーラーが欲しい。



昨年全曹青総会での有馬実成老師とシャンティ国際ボランティア会のスタッフ

せん。
きたく思うところ残念でなりません。
き、私も青年宗侶にご教示頂
これからまだまだご活躍いた
手本をお示し頂いた様に思
し続けられ、まさに菩薩行の
戴アをお持ちになり、常に行動
きました。確固たる信念とアイ
青もひとかたならぬご指導を頂
化された。有馬老師には、全曹
九月十八日、六十四才にてご遷
老師(山口県・原江寺住職)が
ンティア会専務理事、有馬実成
社団法人シャンティ国際ボラ
おくやみ

ボランティア研究
委員会より
お知らせ

管区だより

*新潟県曹洞宗青年会20周年記念事業

「鼓響禅心」(21世紀へ曹洞宗・青年僧の祈り)

期日 平成12年9月10日【終了】

場所 新潟県長岡市立劇場

第1部 万灯法要

第2部 和太鼓コンサート



*第25回東北地区曹洞宗青年会東北地方集会 山形大会

いま、癒しを考える…。～現代社会の心の病と癒し～

期日 平成12年11月8・9日【開催予定】

場所 山形県郷土史館「文翔館」

講演 「現代社会の心の病と癒し」

～子供たちの心の病と癒し、親の愛、語るは難しきこと～

講師 石沢卓夫先生 京都府石沢診療所所長 心療内科医

*第23回中国曹洞宗青年会 鳥取大会

～心の時代をみつめて～

期日 平成12年11月9・10日【開催予定】

場所 皆生温泉『別館芙蓉』

講演 「臨床仏教学のすすめ～心の教育と日本仏教の可能性～」(9日)

講師 大村英昭先生 関西学院大学社会学部教授

「いのちを伝える」(10日)

講師 小倉玄照老師 岡山県成興寺住職、加茂保育園長

*ビデオ『坐禅に親しむ』頒布 九州曹洞宗青年会

【高祖道元禅師生誕800年、750回大遠忌報恩記念 檀信徒向けビデオ】

収録項目 坐禅堂における坐禅の実際、坐禅の仕方、参禅会、椅子坐禅の仕方
食事作法(坐禅堂、参禅会)

頒布価格 2000円(送料着払い)

頒布事務局 本部 宮崎県東臼杵郡北方町巳305 金龍寺内 志賀正徳

T E L 0982-48-0720

F A X 0982-48-0520

ビデオ『坐禅に親しむ』推薦のことば

長崎市皓台寺専門僧堂

堂長 大田大穰老師

このたび九州曹洞宗青年会で企画・製作されたビデオ「坐禅に親しむ」を推薦する。「待ってました」と言いたいビデオが出た。普段「坐禅」に親しむ時間と機会を豊かに持ち、絶えざる修行を積み重ねてきた青年僧の企画と実践の結晶である。



曹洞宗福島県青年会 カレンダー委員会より

平成13年度『禅語暦』カレンダーのお知らせ

平成13年

禅語暦

瑩山禅師 ゆかりの地に思う

新カレンダーのご案内について

1. 大本山總持寺ご移東90年を記念して、大本山永平寺とともに曹洞宗両大本山である總持寺の御開山瑩山禅師さまゆかりの地を訪ね、そのお徳をしのび、一般檀信徒の皆様にもわかりやすい教化用カレンダーの作成を試みました。
2. 作成にあたりまして、大本山總持寺様より写真の提供を、また能登總持寺相院様、大乗寺様、永光寺様、宝慶寺様に撮影のご協力を頂きました。
3. 全頁フルカラー印刷、縦53cm横38cmの大判7枚、重さ一部約193g。
4. 友引、大安などのほかに、宗門年間行事を加えました。



- ◆カレンダーは1部220円です。◆ご注文は10部単位でお受けします。
 - ◆送料は100部以上は無料、99部以下は実費着払いとさせていただきますのでよろしくお願いたします。
 - ◆なお、申し込み締切りは、11月20日と致します。
 - ◆名入れ注文は50部以上一律10,000円の別料金にて承ります。
- 名入れは下記の活字体で山号・寺号・住所・電話番号等をお入れいたしますが、指定原稿（白筆・その他）の場合は下記寸法に合わせて原稿作製の上封書で事務局までお申し込み下さい。ただし、名入れの場合、納期が12月中旬頃となりますこと予めご了承願います。

30mm

仏 法 山 曹 洞 宗

〒000-000 福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇号
TEL〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇

250mm

- ◆お申し込み・問い合わせは、下記事務局まで。
- ☎963-8583 福島県郡山市方八町1-12-5
曹福青カレンダー委員会事務局 トバック株式会社
TEL 024 (943) 5795 FAX 024 (943) 5799

ボランティア研究委員会よりお知らせ

ボランティアのQ&Aコーナーをはじめます

今年度ボランティア研究委員会では、会員の皆様ボランティア活動に、より親しめるようにとQ&Aコーナーを設けます。ボランティアに関することならどんなことでも、お忙しい皆様に代わって私ども委員がお調べし、お答えいたしますので、お気軽に御利用ください。

質問はボランティア研究委員長宛に御願いたします。

- 〒624-10123 京都府舞鶴市大俣 517 法隆寺 掃部克重
- 電話 0773(83)0925
- ファクス 0773(83)0898
- メール Kamon@silver.ocn.ne.jp

又、皆様方の活動などの情報もお寄せいただけますよう宜しく御願いたします。

編集後記

有珠山噴火災害以降も、三宅島噴火、愛知県を中心に発生した大水害、そして、鳥取県西部から鳥根県東部を襲った地震災害各地で多くの方々被災されました。

全曹青執行部一同心からお見舞い申し上げます、一日も早い復興と、避難生活を送られる皆様のご健康を祈念いたします。

本誌では曹青会として、ボランティアなどの活動報告が届けられたことについて掲載いたしました。

編集員 池上幸秀 東井千明
千葉琢道 河村康秀

全曹青の コラム

薫り

こがね色の柚子の実
竹かごにあふれて

玄關にならぶ

深まりゆく秋と

めぐりくる季節のかおり

内も外も

すっぱく清んだ気につつまれる

ゆず蜜 ゆず味噌 ゆず酢

マーマレード ゆずリカー

ゆず風呂 すまし汁

こがね色の山がくぼみ

二ツ三ツにころがれば

もうじきお正月

薫りに送られて

新年を迎える

(岡山県 成興寺) おぐら みよこ

連載

会長が走る

⑤

一切皆空



お釈迦様のみ教
えに、「この宇宙
には両面性がある
」というのがある。

表と裏、生と死、明と暗、健康
と病氣、等である。

「苦しみ」の反対が「幸せ」であり

「喜び」である。「あなたは幸せで

すか」と問われれば、どちらの答え

を出すか。

毎日が「苦」だと言えば「苦」だ

し、「幸せ」といえば「幸せ」であ

る。何かと比較しなければ答えは出

ない。

「暗闇」と言う言葉があるから「照

らす」と言う言葉があり、「照ら

す」と言う言葉があるから「暗闇」

という言葉が無くなれば「照らす」

と言う言葉も無くなってしまふ。

「死」がなくなれば「生」もない。

両祖様は「生死」と一つに言い切

っておられる。

つまり「苦」が無くなれば「幸

せ」もこの世から無くなると言うこ

とになる。「苦しみは幸せの種」と

も言えるでしょう。

全曹青会長 荒木正昭

生活を思い出して見ますと、空腹を
「行」として「食」の重大さを考え
ていたはずである。

その事を思う時、今の自分自身は
檀家制度の中で、満腹にしてあぐら
をかいてはいないだろうか。



修行道場では「空」を体で学ぶ

いろいろ宗教の問題が起こる中、

「苦いお坊さん達、もつとしっかり

頑張つてよ」と、声をかけて下さる

方は私の周りにはほとんどいない。

声をかけられるのは「死んだ時は

お世話になるから」である。

「僧はすべからず貧なるべし」

道元禪師様の一偈が青年宗侶とし

ての自分に聞こえるような気がする。

「一切皆空」と檀信徒に説諭しなが

発行所

全国曹洞宗青年会 〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁内
発行責任者 荒木正昭 編集責任者 池上幸秀

本誌編集部へお問い合わせ先

〒692-0404 島根県能義郡広瀬1431 洞光寺内 ☎ (0854) 32-2328

郵便振替 00110-1-130539 全国曹洞宗青年会

全曹青ホームページ <http://www.sousei.gr.jp>

印刷所 平印刷 定価100円